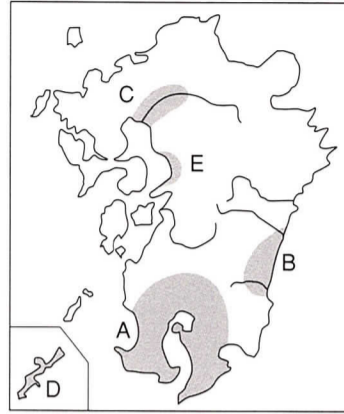


1 九州地方の農業について、つぎの各文を読み、右の地図を見て、下の問いに答えよ。

- ① ア平野部では、冬でも比較的温暖な気候をいかして、ビニールハウスなどを利用した野菜の促成栽培を行っている。
  - ② ウ平野部は九州一の米どころで、江戸時代からエ干拓が始まり、耕地を広げてきた。
  - ③ 平野部では、古くからいぐさの栽培がさかんだった。
  - ④ 水はけのよすぎるやせたオ火山灰におおわれた台地では、古くからさつまいもが多く作られてきたが、現在ではかんがい施設も整備され、野菜や花などの栽培もふえてきた。
  - ⑤ アメリカ軍の基地が広い面積を占めるが、一年じゅう暖かい気候を利用して、パイナップルや(カ)、他に花なども栽培している。
- (1) ①～⑤の各文にあてはまる地域を、地図中のA～Eからそれぞれ選び、記号で答えよ。  
 (2) 下線部ア、ウの平野の名を、それぞれ書け。  
 (3) 下線部イの気候をもたらしている海流の名を書け。  
 (4) 下線部エの干拓が行われてきた海の名を書け。  
 (5) 下線部オのような台地のことを何というか。  
 (6) (カ)にあてはまる農作物の名を書け。



1 【各4 — 44点】

(1)	①	
	②	
	③	
	④	
	⑤	
(2)	ア	平野
	ウ	平野
(3)		
(4)		
(5)		
(6)		

2 九州地方の工業についてのべたつぎの文を読んで、あとの問いに答えよ。

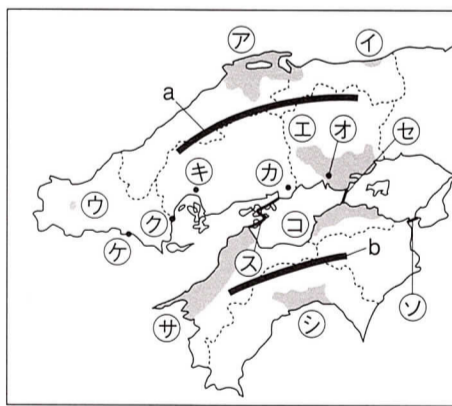
- (ア)工業地帯は、1901年、官営の(イ)が設けられたことに始まる。この工業地帯は、近くの筑豊地方の(ウ)や、石灰石、中国の鉄鉱石などを原料として生産量を伸ばし、規模を広げていったが、やがて日本各地に製鉄所が建てられたり、外国との競争におされて、ふるわなくなった。近年は、内陸部に(エ)やLSIなどのa電子機器の製造工場が、b空港や高速道路の近くに多く建てられるようになり、九州は(オ)アイランドとよばれるようになってきた。
- (1) 文中のア～オの( )にあてはまる語句を、それぞれ書け。  
 (2) 下線部aの工場の立地に適している条件を、つぎのア～エから二つ選び、記号で答えよ。  
 ア 大消費地が近くにあり、安定した収益が見込めること。  
 イ きれいな水と空気にめぐまれていること。  
 ウ 機械の冷却用などに、大量の海水が必要であること。  
 エ 周辺に豊かな労働力が存在すること。  
 (3) 下線部bで、工場が空港の近くに建てられた理由を、簡単に書け。

2 【各3 — 24点】

(1)	ア	
	イ	
	ウ	
	エ	
(2)	オ	
(3)		

3 中国・四国地方のようすについて、右の地図を見て、つぎの問いに答えよ。

- (1) つぎの各文と最も関係の深い地名を書き、さらにその位置を地図中の記号で答えよ。  
 ア かつては米の二期作も行われていたが、現在ではビニールハウスを用いた野菜の促成栽培がさかんな平野。  
 イ 砂丘を開発し、かんがい施設を整えて、なし・らっきょうなどを栽培している平野。  
 ウ 古くから紡績業がさかんだったが、水島地区に石油化学コンビナートができた都市。  
 エ 丘陵地の南向きの斜面に段々畑をつくり、みかんの栽培が特にさかんである県。  
 オ 人口100万を超える中国・四国地方の中心都市。1945年8月6日、原子爆弾が投下された。  
 カ 四国と本州を結ぶ三つの連絡橋のなかで最も早い1988年に開通した。車と電車の両方が通れる二階建てで、海を渡る時間を大幅に短縮し、通勤・通学や買い物客に利用されている。
- (2) 瀬戸内海沿岸の気候のようすについて正しくのべたものを、つぎのア～エから一つ選べ。  
 ア 降水量は年間を通して多く、冬でも比較的温暖である。  
 イ 降水量は年間を通して多く、夏の暑さ、冬の寒さが特に厳しい。  
 ウ 降水量は年間を通して少なく、冬でも比較的温暖である。  
 エ 降水量は年間を通して少なく、夏の暑さ、冬の寒さが特に厳しい。
- (3) 瀬戸内海沿岸の冬の気候に特に影響を与えている山地を、地図中のa・bから選び、記号で答えよ。



3 【完答各4 — 32点】

(1)	ア	平野
	イ	平野
	ウ	市
	エ	県
	オ	市
	カ	
(2)		
(3)		